



主催：神戸大学 都市安全研究センター  
共催：神戸市危機管理室、神戸市消防局  
神戸大学減災デザインセンター、未来世紀都市学研究ユニット  
後援：兵庫県

---

## 第 258 回 神戸大学都市安全研究センター RCUSS オープンゼミナール

---

日時：2020 年 7 月 11 日（土）14:00～17:00

視聴：下記ページから、ライブ動画視聴申込を事前に行ってください。

<http://go.rcuss-usm.jp/open>

（講師、司会がそれぞれ別の場所からテレ・ゼミナールに参加）

司会：株式会社ニュージェック、前神戸大学客員教授 平井俊之（前半）

神戸大学都市安全研究センター 教授 長尾 毅（後半）

### ① 最近の被害地震について～現地調査結果を中心に～ 長尾 毅 神戸大学都市安全研究センター教授

最近発生した巨大地震の中から、2016 年熊本地震（最大震度 7）、2016 年鳥取県中部地震（最大震度 6 弱）、2018 年北海道胆振東部地震（最大震度 7）について、現地調査結果などを中心に紹介します。最大震度 6 弱であったマグニチュード 6.6 の鳥取県中部地震と、最大震度 7 であったマグニチュード 6.5（本震は 7.3）の熊本地震、マグニチュード 6.7 の北海道胆振東部地震の、震度の違いと被害の違い、震度を分けた要因などについて考えます。

### ② 強震動シミュレーションの現状と動的応答解析を用いた耐震設計 平井俊之 株式会社ニュージェック、前神戸大客員教授

建造物の耐震設計においては、どのような地震動が建造物に作用しどのように建造物が応答するのかが重要です。現在の強震動シミュレーション手法で、兵庫県南部地震の観測記録をどの程度再現できるかについて示します。また、動的応答解析手法により時々刻々建造物が被災していく状況を追跡することができます。これらの手法は設計の実務で用いられており、港湾建造物を例として、どのように耐震設計が行われているかを紹介します。

#### 【質問メールのご案内】

宛先：open@rcuss-usm.jp

メールタイトル：質問したい講演の講演者名

メールの内容

・質問者名：（カッコ内に、フリガナ）

・所属など：（ご在住地名などでも可）

・質問本文：

【今後のオープンゼミナールの予定】

日時:2020年8月22日(土)14時~17時(前回、お知らせしていた日程から変更しました。)

視聴:下記ページから、ライブ動画視聴申込を事前に行ってください。

<http://go.rcuss-usm.jp/open> (受付準備が整う開催日の約1週間前以降にお申込みください。)

(講師、司会がそれぞれ別の場所からテレ・ゼミナールに参加)

司会:神戸大学都市安全研究センター 教授 北後 明彦

① 水害リスクを考慮した土地利用マネジメント

ーフランス、滋賀県の事例からー

馬場 美智子 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科教授

水害リスクの高まりや人口減少社会の到来により、水害の危険度が高い土地の利用や建築に関して規制・誘導を行うことへの関心が高まっています。水害リスクを考慮した土地利用マネジメントの方策は、都市計画手法にとどまらず、建築条件付与、保険制度、不動産取引時のリスク情報開示等の他の制度や社会システムも組み合わせた取り組みです。このような取り組みが行われているフランスや滋賀県の事例をお話しします。

② 米国の巨大水害と住宅復興

ーハリケーン・カトリーナ後の政策と実践ー

近藤 民代 神戸大学大学院工学研究科 建築学専攻准教授

日本と大きく異なる米国の災害復興。ハリケーン・カトリーナ災害の被災地における市場を介した住宅ストックの再生、ボランティアによる住宅修繕支援、地域住民主導の居住環境再生など、民間活力を活かした復興アクションについて解説します。東日本大震災を前提にしない南海トラフ地震に向けた復興計画・政策のあり方について考えます。

詳細は <http://www.nikkeihyo.co.jp/books/view/2559> をお読みいただければ幸いです。

※上記以降は下記の日程・場所でオープンゼミナールを開催する予定です。

(開催方式は検討中です。)

●2020年9月19日(土)14時~17時

【ご案内】

RCUSS オープンゼミナールは、広く社会に神戸大学都市安全研究センターの活動を公開するとともに、関連する各分野の皆様からの報告を通じて、安全な社会としていくための研究や実践のあり方を議論しています。

(地方創生に関する公募事業(COC+事業、代表校神戸大学)による「地域創生に伝える実践力養成ひょうご神戸プラットフォーム」、ひょうご防災リーダー講座、及び、こうべ市民安全まちづくり大学と連携して実施しています。)

このオープンゼミナールには、大学の教職員・学生のほか、安全・安心に関心を持つ市民の方々や、コンサルタントなどの民間企業の方々、自治体の消防・建築・地域関係の職員の皆様などが参加されています。参加費は無料で、事前登録不要です。ご興味のある方は遠慮なくご参加ください。

【問い合わせ先】神戸大学都市安全研究センター 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1 078-803-6440 (熊崎、北後)  
<http://open.kobe-u.rcuss-usm.jp/> FAX: 078-803-6394 078-803-6437 (事務室 山崎)

【メール配信】ゼミナールの開催情報をEメールで配信いたします。ご希望の方は、上記HP上の「開催情報の配信」にアクセスしていただき、登録フォームに必要事項を記入の上お申込みください